

保育目標

よく食べ、よく寝て、よく遊び、健康な心と体を育む。

保育方針

(生後8週～6ヶ月未満)

- ・ 家庭との連絡を密にとり一人ひとりの健康状態を把握し、快適な生活が送れるようにする。
- ・ 生理的欲求を満たし気持ち良く生活できるようにする。

(6ヶ月～1歳3ヶ月未満)

- ・ 子どもの生活リズムに応じて、授乳、睡眠、食事など意欲的にできるように適切に援助する。
- ・ 一人ひとりの子どもの気持ちを受容し、共感しながら、継続的な信頼関係を築いていく。

(1歳3ヶ月～2歳未満)

- ・ 身の回りの簡単なことを、自分でしようとする気持ちが芽生え、その気持ちを大切に、基本的な生活習慣が身につくよう援助する。

(2歳児)

- ・ 戸外・園外保育を中心とし、自然環境の中での保育を行い、心身の発達を促す。
- ・ 一人で出来た喜びを味わい、褒めることにより、自己肯定感が芽生え、自信が持てる子に導く。
- ・ 食前の挨拶を唱えながら、物、人への感謝の気持ちや命を大切にすることを育てる。

保育時間と休日

1. 保育時間は、7時より19時までとなっております。
2. 休園日は、日曜・祝祭日・年末年始です。

送り迎え

1. 9時までの登園にご協力ください。9時を過ぎますと、防犯対策の為、門を閉めさせていただきます。通院等で9時を過ぎる場合は、必ず連絡して下さい。
2. 保護者以外のお迎えの時には前もって連絡しておいてください。保育士の知らない方には、お子さんをお渡しすることは出来ません。

緊急連絡

1. 欠席の場合は、給食の関係等がありますので、8時40分までに連絡をお願いします。
2. 入院や退院の時は、届けて下さい。
3. 下記の症状がみられた場合は、緊急連絡先に連絡します。
当日、連絡先に変更がある場合は、保育士にお知らせ下さい。
 - * 発熱 38℃程度で機嫌が悪い時。
 - * 下痢 3回以上の時。
 - * 熱はなくても非常に機嫌が悪い時等。
4. 保護者の住所変更や勤務先の変更があった場合、直ちに届けて下さい。

健康と衛生

1. 保育園は、集団生活の場です。
身体に異常のある場合は、休ませて十分静養させ休ませて下さい。
受診が必要な病気は、必ず専門医を受診し、その結果を連絡して下さい。
特に感染症の場合は、医師の許可を得てから登園させて下さい。
前日、身体に異常があった上で登園された場合は、前日の様子を保育士に詳しくお伝えて下さい。
2. 保育園では、与薬をしない事になっていますが、特別に頼まれる場合は、玄関に置いてある与薬依頼書に名前、薬を出された医師名・目的を記して、1回に飲ませる分量だけを分け、薬の説明書と一緒に保育士に直接手渡して下さい。
3. 爪をつんであげて下さい。熱がない限り毎日入浴又はシャワー洗髪し、入浴できない時は、手・足・顔・下肢部・陰部を湯で拭いて清潔に保って下さい。

衣類

1. 衣類は、常にゆとりのある体に合った実用的なもの、着脱のしやすいものを選びましょう。
2. スtock枚数を確認され、衣類・オムツ等 過不足のないよう、また、全てのものに記名をお願いします。

食事

おやつ 午前・午後の2回

昼食 初期離乳食から普通食、アレルギー食まで月齢、年齢に合わせて提供し、食材には、特に重点を置いて自然に近いものを吟味して使用しています。

苦情の申出

社会福祉法第82条の規定により、本園では、皆様の苦情について適切に対応する体制を整えており、苦情解決責任者、苦情受付担当者、及び第三者委員を設置しております。

詳細は、玄関を入れて左側の硝子戸に貼っておりますのでご確認ください。

その他

1. 早寝・早起きの習慣をつけ朝食はしっかり食べさせましょう。
2. 保育室に出入りする際は、柵のカギかけにご協力下さい。
3. 生活記録表(ほほえみ)は、お子さまの健康状態等 園と家庭とを繋ぐ連絡帳です。毎日ご記入頂きますようお願いいたします。
4. 園から配布した文書は、丁寧に読んで、返事が必要な場合は提出期限をお守りください。

※その他、不明な点がございましたら担任又は園までお電話下さい。

保育室 0956-72-2939

事務室 0956-72-2626